

がんばれ子育て

パパママ学級
マタニティーヨーガと母乳教室

※広報折込の「保健事業のお知らせ」もあわせてご確認ください。

日時 5月10日(月)午後1時15分～受付

午後1時30分～3時30分

内容 助産師によるマタニティーヨーガ、母乳の話など

↓申込み・問合せ 健康増進課

☎274-8542

5月は児童扶養手当の支給月です

5月11日(火)に3月、4月分の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みますので、通帳をご確認ください。

※「児童扶養手当」とは、ひとり親家庭などを対象に支給される手当です。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 子育て支援課

☎274-8557

健康ライフ

各種健診と希望調査

▼特定健診、がん検診など各種健診の希望調査の提出

4月中旬に郵送した各種健診と希望調査申込書を提出してください。調査申込書の提出がないと健診は受けられません。

今年度より、新たに子宮がん検診(頸部)が希望調査項目に加まりました。希望者には6月上旬に受診券を郵送する予定です。

※人間ドックの申し込みは4月30日(金)で締め切りました。

▼がん検診無料クーポン券

対象の人に子宮頸がんおよび乳がん検診の無料クーポン券などを郵送します。各検査の内容をご確認のうえ、早めの受診をお勧めします。

対象(女性のひ)

子宮頸がん検診

令和3年4月1日現在で20歳の人

乳がん検診

令和3年4月1日現在で40歳の人

有効期限 令和4年1月末まで

※クーポン券の使用は1回のみです。複数回使用した場合は、費用を請求しますので、ご注意ください。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542

充実ふくし

軽自動車税(種別割)の身体障がい者等減免制度をご利用ください

身体もしくは精神に障がいがあり、歩行が困難な人が所有する軽自動車(原付を含む)には、減免制度があります。

障がい者本人が運転する、または障がい者の通勤、通学などのために生計を一にする家族や介護をする人が運転する軽自動車は、一定の要件を満たした場合、1台に限り軽自動車税(種別割)が免除されます。なお、令和2年度に軽自動車税(種別割)の減免の承認を受けた人で内容に変更がない場合は、現況報告書の提出をもって減免を継続しますので、申請の必要はありません。

申込期間 5月13日(木)～24日(月)

申込場所 税務課

持ち物 印鑑、運転免許証、障害者手帳、車検証、軽自動車税(種別割)納税通知書、個人番号がわかるもの(マイナンバーカード・通知カードなど)

※障がいの程度や運転状況によっては減免の対象とならない場合があります。

※車体に車いすの昇降装置があるものなど、車体の構造に特別な変更がされている軽自動車も減免の対象です。

※自動車税(県税)の減免を受けている場合は、軽自動車税の減免は受けられません。

↓問合せ 税務課 ☎274-8546

いきいき倶楽部

まごころ学園「開校式と講演会」

講演会では、怒りの対処方法や対人関係で感じるストレスの軽減方法を学びます。

日時 5月18日(火) 午後1時30分～3時

場所 田富北体育館 (旧田富北小学校体育館)

内容 「アンガーマネジメントを学ぼう ～心にゆとりを持ちませんか～」

講師 石黒仁氏(産業カウンセラー)

対象・定員 まごころ学園生徒 40人(先着)

持ち物 室内履き

申込期限 5月14日(金)まで

※参加者は当日マスクを持参して着用してください。また、風邪の症状があるなど体調の悪い人は参加をご遠慮ください。

※会場までの移動は、送迎バスを運行します。利用を希望する場合は、申し込み時にお伝えください。また、停車場と停車時間はお問い合わせください。

※まごころ学園は65歳以上の市民であれば、どなたでも入会できます。入会の申込みは、随時受け付けています。

↓申込み・問合せ 生涯教育課

☎274-8522

お知らせ

相談

募集

イベント・教室

がんばれ子育て

健康ライフ

充実ふくし

いきいき倶楽部

3/19 (金)、24 (水)

📷 思い出を胸に

～市内公立保育園・小学校～

市内公立保育園と小学校で卒園式、卒業式が行われ、恩師や保護者に見守られながら子どもたちが旅立ちました。

式では園児・児童が家族や友達、先生など自分たちを支えてくれた、たくさんの人たちに感謝の気持ちを伝えていました。また、式中に保育園や小学校での出来事を思い出し、涙を浮かべる子どももいて、感動的な式となりました。



卒園おめでとう



嬉しくて、つつい力が入ってしまいます



緊張しながら卒園証書を受け取ります



見守ってくれたパパやママに感謝状！



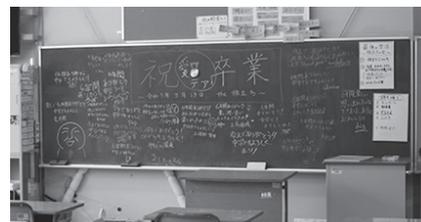
担任の先生から一人ひとりに花が贈られました



思い出とともに、涙も溢れていました



恩師からの一言とともに、卒業証書が渡されました



卒業の思い出に、みんなで黒板に寄せ書き

2月～3月

心と身体をリフレッシュ！

～玉穂総合会館～



身体を整えるには、リラククスが大切です

のびのびと身体を動かし、心も身体もリフレッシュすることを目的に、屋内フィットネス教室が開催されました。参加者は音楽に合わせて身体を整える運動や、いすを使って簡単にできる運動を行い、さわやかな汗を流していました。

参加者が運動後に見せたすがすがしい笑顔が、とても印象的でした。



音楽にあわせて、ゆったりと

先輩からの金言

～田富中学校～

3/16 (火)



講演のお礼として花束が渡されました

田富中学校のPTA研修部が主催する、競泳でパラリンピック出場を目指す田中正幸さんの講演会が開催されました。

講演では、田富中学校の卒業生でもある田中さんから後輩たちへ、自身の経験から学んだことや夢や目標を持つことの大切さを伝えていました。



生徒たちは真剣に田中さんの言葉に耳を傾けていました

3月

ココロに届け、ハーモニー♪

～市内各所～

玉穂中学校吹奏楽部と田富中学校吹奏楽部、合唱部のコンサートが開催されました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でコンサートなどを開催することができなかったため、このコンサートが生徒にとっては練習してきた成果を披露する久しぶりの場となりました。

生徒たちはとても緊張した様子でしたが、コンサートに招かれた保護者たちを少しでも楽しませようと、一音一音に心を込めて演奏をしていました。



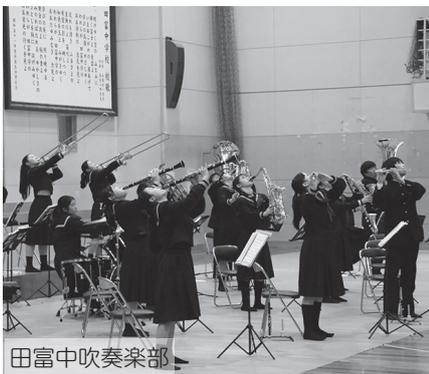
田富中合唱部
歌に気持ちを込めます



玉穂中吹奏楽部
トークでも楽しませます！



田富中合唱部
心地よい歌声が会場を包みました



田富中吹奏楽部
楽しい演奏を聞いていると元気がもらえます♪



田富中吹奏楽部
緊張のソロパート



玉穂中吹奏楽部
多くの保護者が訪れました

3/22 (月)

新しい学び舎のお披露目

～豊富小学校～



児童の素晴らしい歌声が響き渡りました

豊富小学校普通教室棟の竣工式が行われました。式には豊富小学校の関係者や設計、施工に携わった業者などが参列しました。また、オープニングセレモニーとして、テープカットや豊富小学校の児童による校歌の合唱が披露され、完成を祝いました。



式終了後には普通教室棟の見学が行われました

認知症と向き合うために

～玉穂総合会館～

3/26 (金)



山梨大学医学部の菅沼先生を講師として招きました

令和2年度家族介護支援事業の一環として「介護者のつどい」が開催されました。今回は「認知症の人への支援」をテーマに、参加者はユマニチュードといわれる、介護者と認知症の人とのコミュニケーション方法についてを学んでいました。



参加者同士で意見交換を行いました

4/1 (木)

明るい未来を守るため

～中央市役所～



懸垂幕を掲げます

国が2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すことを受け、山梨県では「ストップ温暖化やまなし会議」を立ち上げ、県と県内全市町村共同による「やまなしゼロカーボンシティ宣言」が行われました。

市では、宣言都市として市役所南館に懸垂幕を掲げました。



ゼロカーボンにご協力をお願いします

愛称で呼んでください♪

～YSKe-comシルクパーク～

4/1 (木)



横断幕が手渡されました

中央市農村公園のネーミングライツ事業により決定した愛称である「YSKe-comシルクパーク」の使用が始まりました。

初日には、ネーミングライツパートナーである(株)YSKe-com様から公園内に掲揚する横断幕が贈られ、人口芝グラウンド内に掲揚されました。



人口芝グラウンドに掲揚されました

4/1 (木)

地域の安全・安心を守る

～中央市役所～

中央市消防団の退団式および辞令交付式が行われました。退団式では、82人の退団者への感謝状贈呈や退団者を代表して、有泉利彦前団長から31年間の消防団生活を振り返った心温まる謝辞がありました。また辞令交付式では、新団長として中澤健一氏が市長から任命され、団長から副団長3人、指導部長3人、分団長8人、副分団長16人、部長32人、班長31人、新入団員44人に辞令の交付が行われました。

令和3年度 消防団正副団長(敬称略)

団長 中澤 健一 副団長 塚田 崇史(豊富地区)

副団長 芹澤 力(田富地区) 副団長 村松 啓示(玉穂地区)



地域を守るために頑張ってください!

お山の神さんに登ろう

～山の神千本桜～

4/3 (土)



見晴らし台から絶景をパシャリ!

シルクふれんどりい主催の「ぶらり散策千本桜登山」が開催されました。

参加した48人の参加者は、豊かな自然の中を散策し、山頂の手前にある展望台からの絶景を満喫して、桜と新緑がまぶしい好季節の1日を楽しみました。山道に咲く満開の桜を眺めながらの登山は、日頃のコロナ疲れも癒してくれたようでした。



山頂付近にある山之神社を目指します

